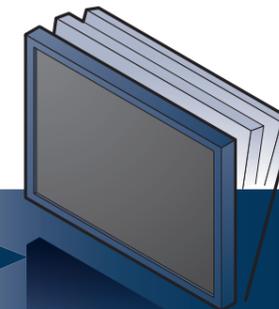
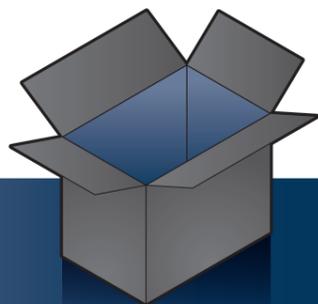


RadiForce® MS235WT

タッチパネル装着 カラー液晶モニター
セットアップガイド

重要

ご使用前には必ず使用上の注意、このセットアップガイドおよび取扱説明書 (CD-ROM 内) をよくお読みになり、正しくお使いください。このセットアップガイドは大切に保管してください。



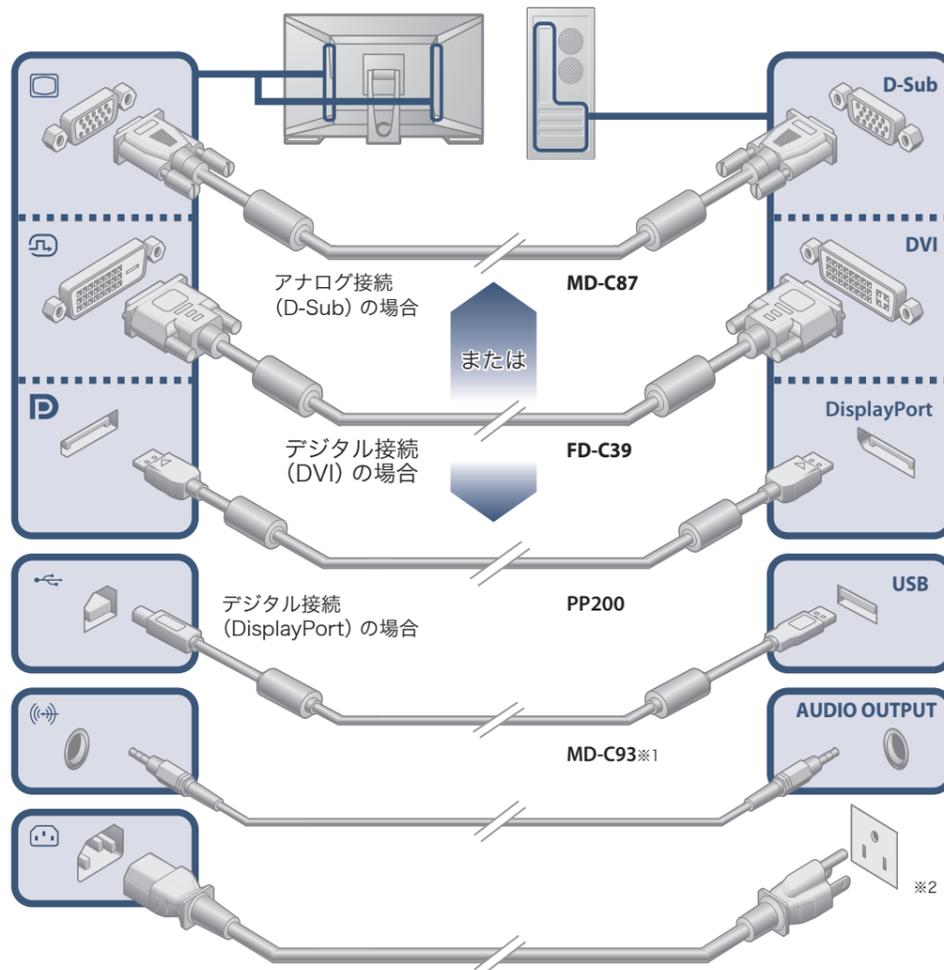
梱包品

- モニター
 - 電源コード
および二芯アダプタ
※出荷時は電源コードに
二芯アダプタが装着されています。
 - MD-C87
アナログ信号 (D-Sub)
ケーブル
 - FD-C39
デジタル信号 (DVI)
ケーブル
 - PP200
デジタル信号 (DisplayPort)
ケーブル
 - ステレオミニジャック
ケーブル
 - MD-C93
EIZO USB ケーブル
 - EIZO LCD ユーティリティディスク (CD-ROM)
※内容については本紙の裏面を参照してください。
 - クリーニングクロス
 - ねじ穴隠しシート 2 枚
 - タッチペン
 - タッチペンホルダー
 - ※1 タッチペンホルダー取り付け用ねじ M3×12
- ・使用上の注意
・お客様ご相談窓口のご案内
・セットアップガイド
・保証書

推奨解像度

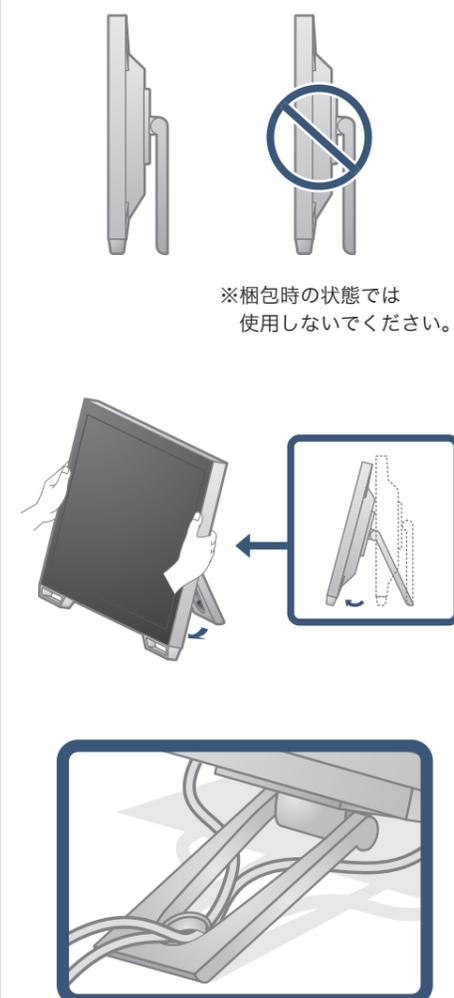
1920 × 1080

コンピュータに接続する場合は、VESA 規格および CEA-861 規格に準拠したグラフィックスボードをご使用ください。



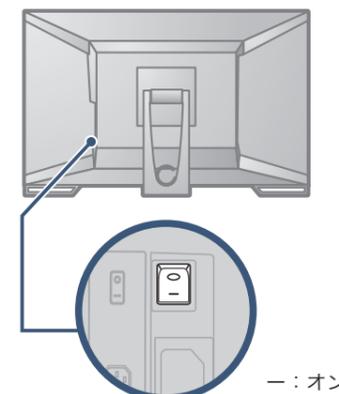
※1 タッチパネルモニターとして使用する場合に必要です。
※2 電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、アースリード (緑) を必ず接地してください。

スタンド設置方法 / 角度の調整



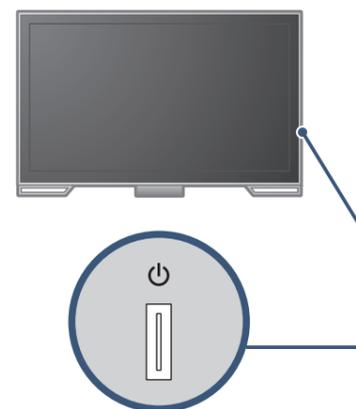
主電源スイッチ

主電源が入っていることを
ご確認ください (出荷時オン)。



電源ボタン

使用時に押して電源を入れて
ください。



画面が表示されないときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、EIZO コンタクトセンターまたは EIZO サポートにご相談ください。

症状	原因と対処方法	
画面が表示されない	電源ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードは正しく接続されていますか。 主電源を入れてください。 ⏻を押してください。 主電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。
	電源ランプが点灯：青色	<ul style="list-style-type: none"> 設定メニューの「ブライトネス」、「コントラスト」、「ゲイン」の各調整値を上げてみてください。
	電源ランプが点灯：橙色	<ul style="list-style-type: none"> SIGNALで入力信号を切り替えてみてください。 マウス、キーボードを操作してみてください。 コンピュータの電源は入っていますか。 ご使用のコンピュータおよびグラフィックスボードによっては、入力信号が検出されず、省電力モードから復帰しない場合があります。マウス、キーボードを操作しても画面が表示されない場合は、モニターの電源ボタンで電源を切って、再度電源を入れてください。画面が表示されたら、次の手順を実行してください。症状が改善される場合があります。 1. ⏻を押して、モニターの電源を切ります。 2. MODEを押しながら⏻を押してモニターの電源を入れます。設定メニューの「インフォメーション」のメニュータイトルに「x」が表示されます。 3. コンピュータを再起動します。設定を元に戻す場合は、手順1～3を再度実行します。
	電源ランプが点滅：橙色	<ul style="list-style-type: none"> DisplayPort 接続している機器に問題があります。問題を解決し、モニターの電源を入れなおしてみてください。詳細は出力機器の取扱説明書を参照してください。
メッセージが表示される この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。	入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。 例： 	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータの設定が、この製品で表示できる解像度、垂直走査周波数になっていますか。取扱説明書「2-1 対応解像度」参照 コンピュータを再起動してみてください。 グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な設定に変更してください。詳細はグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。

EIZO LCD ユーティリティディスク (CD-ROM) について

この製品には「EIZO LCD ユーティリティディスク」(CD-ROM) が付属しています。下表でディスクの内容やソフトウェアの概要を参照し、必要に応じてインストールしてください。

内 容	概 要
画面調整パターン集	アナログ信号入力の画面を手動で調整する際に役立つパターン集です。
タッチパネルドライバ	タッチパネルのドライバです。*1
TPOffset	タッチパネルの感度を調整するソフトウェアです。*1 タッチ操作が効かなかったり、強く押さないと反応しないような場合にご利用ください。
EIZO ScreenSlicer	画面を分割して、複数のウィンドウを効率よく配置するソフトウェアです。*1
モニターの取扱説明書 (PDF ファイル)	
Readmeja.txt ファイル	

*1 Windows 専用。インストール方法や使用方法については、ディスク内のそれぞれの取扱説明書を参照してください。

タッチパネルモニターとして使用するときは

タッチパネルの設定方法は、次のとおり複数あります。用途に合わせて設定してください。設定が完了したら、「EIZO LCD ユーティリティディスク」(CD-ROM) 内のソフトウェア「TPOffset」を実行し、タッチパネルの感度を調整してください。

	Windows標準ドライバ (Windows 8.1 / Windows 7)	当社提供のタッチパネルドライバ	
		タッチデジタイザーモード (Touch.mfd*1)	マウスエミュレーションモード (Mouse.mfd*1)
ドライバ	ドライバのインストールは必要ありません。	「EIZO LCD ユーティリティディスク」(CD-ROM) 内のタッチパネルドライバをインストールします。	
設定	Windowsのコントロールパネルを使用します。	タッチパネルドライバに付属する「タッチパネル設定ツール」を使用します。	
動作	タッチ音は設定できません。	タッチ音の設定ができます。	
	タッチパネルモニターは1台のみ接続できます。	複数のタッチパネルモニターを接続できます。	
	5点までの同時タッチに対応します。	5点までの同時タッチに対応します。	同時タッチ点数は1点のみです。
	マウスと同じような操作ができるほか、画像の拡大・縮小や回転といったマルチタッチ操作が可能になります。	マウスと同じような操作ができるほか、画像の拡大・縮小や回転といったマルチタッチ操作が可能になります。	マウスを操作する場合と同様にカーソルが反応します。

*1 「タッチパネル設定ツール」の「基本設定」－「設定ファイル」で設定ファイルを選択します。

Windows XPの場合、マウスエミュレーションモードのみ利用可能です。タッチデジタイザーモードを選択すると、タッチ位置が正しく認識されない場合があります。



ユーザー登録のお願い

お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、次のアドレスにアクセスし、ユーザー登録をお願いいたします。

<http://www.eizo.co.jp/registration/>

